入試が変わる（２，３年生の入試でも変化あり）

思考力・判断力・表現力が問われる入試へ

→日常の課題解決をする場面での設問

→英語の４技能型外部試験の導入

→記述（論述）問題

国語・数学の大学入学共通テスト　マーク式・記述の併用

特に国語の記述は 20～30 字、40～50 字、80～120 字の３問

要約力が必要な吉城高校の小論文ニュースは入試対策に最適です！

「小論文ニュース」の正しい（！？）活用方法

① すみからすみまでじっくり読みましょう。

「へぇー」、「なるほど、そうか」、「ここ、これ、大事！」と思ったと思ったところに、どんどん線を引きながら読みましょう。要約力がついてくるよ。語句の意味などを辞書で確認すれば◎。

② 毎号、担当の先生からみなさんに対する問いかけがなされます。その問いに対して自分なりの考えをもちましょう。考えるプロセスが大切です。

③ 自分の考えを投稿用紙に書いて、遅くともその週のうちに担任の先生に提出して下さい。

（提出締切日は各ＨＲ担任の先生に聞いて下さい。）担任の先生→担当者（例：今回は大野教頭先生）

投稿用紙は２００字の原稿用紙です。２００字以内で要約してください。また、途中に二重線が引いてありますが、ここまでが１５０字です。ここまでは書きましょう。こういう少ない字数の場合、最初に問いに対する自分の考えや主張をはっきりと示し、次になぜそう考えるのか、その理由・根拠をわかりやすく具体的に説明する構成が効果的です。

※書き終えたら必ず読み返すこと。

④ すべての投稿を担当の先生が読んで、まとめ、次回の紙上で回答をします。投稿したあなたの意見が採用されているかも・・・新たな発見と知識を・・・楽しみに。

⑤ **「小論文ニュース」**を進路ファイルなどに綴じて、小論文に役立てましょう。

⑥ 昼休みなどの話題にしましょう。